



杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会
2016年 1月 1日発行

1月号 No. 59 向日市上植野町西小路3-4
杉谷ひろば(連絡先は頁下)

市民参加でまちを変えよう！ ホームページ：<http://sugi.pupu.jp/>

民主主義を取り戻す年に

市民が主役のまち・向日市をめざす



杉谷伸夫・61才
向日市議会議員・市民クラブ
上植野町イトーピア在住

憲法違反の戦争法の制定、福島を忘れた原発再稼働、沖縄県民の民意を無視した新基地工事の強行、消費増税と社会保障削減の一方で大企業には減税などなど、安倍政権の下で民意に反した理不尽な政策が次々に行われています。こうした社会の状況に、若い人たちが「民主主義って何だ？」と問いかけ、そして「民主主義を始めよう」と声を上げ、立ち上がりました。

今年は奪われた民主主義を取り戻し、再び始める年です。

国政では、何より夏の参議院選挙（または衆参同時選挙？）で、憲法も民主主義も踏みにじった自公政権に審判を下すことでしょう。

向日市では、昨年市長が代わり市政に変化の兆しが見えました。巡回バス、中学校給食など、市民要求の公約の積極的な推進を支持します。市役所の改修・移転、公共施設の整備、景観・まちづくり政策では、市民へ積極的に情報公開し、市民参加で進めていくことを求めます。

今年も皆さんとともに、市民が主役のまち・向日市をめざして頑張ります。（杉谷伸夫）

杉谷伸夫の 希望的・超楽観的 「今年の期待」

今年はこんなふうになりたいという私の期待です。

日本社会全体で期待すること

1. 夏の衆参同時選挙で政権与党が敗北し、戦争法廃止法案の成立へ！安倍政権が崩壊。
2. 金持ち優遇から庶民生活支援の経済政策へ大転換し、不況の克服、超格差社会の解消へ！

わが向日市で期待すること

1. 市内巡回バス実施計画を作成し試験運行開始
2. 市民参加で検討委員会を設置し、未来の向日市の拠点となる新市役所計画の策定へ
3. 市民活動センター・男女共同参画センターの設置方針を決定し、市民参加の拠点施設づくりに踏み出す
4. 歴史と文化のまちづくりへ「向日市景観条例」を作り、本格的な景観整備に着手する
5. 京都一子育てしやすいまち、京都一高齢者にやさしいまちを、向日市の合言葉に！

連絡先

ご相談はまずお電話を！ TEL 090-8384-5984(携帯) FAX 075-921-4101
メール peace@fa2.so-net.ne.jp ホームページ <http://sugi.pupu.jp/>



杉谷伸夫の

議 会 報 告

11月26日～12月18日まで、向日市議会の12月定例会が開かれました。

一般質問より

マイナンバー

当面は個人番号を書かなくてもOK 市の負担重く、行財政効果は「不明」

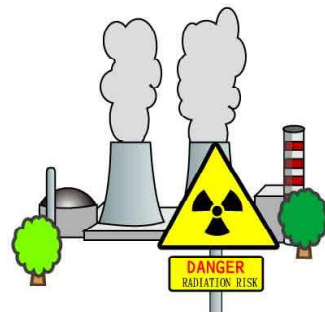
12月8日の一般質問で、私はマイナンバー制度は情報漏洩と国民管理の危険があることから反対意見を述べた上で、市民に実施に不安を持つ市民に寄り沿った対応をするよう求めて質問をしました。質問と答弁の一部を以下に紹介します。

Q 今年度末までに本市が支出する見込みの費用は？その全額が国から保障されるのか？

A システム改修費、個人番号カード交付費、あわせて7,800万円。国庫補助金と地方交付税で出される見込みだが、その他に職員の人

原発再稼働 高浜再稼働反対を!

国の原発推進政策の下で、高浜原発3、4号機が再稼働される事態が迫っています。事故が起きれば私たち向日市民も重大な被害に見舞われる危険が高いことは明らかです。



国民の過半数は原発再稼働に反対です。市長は市民代表として、国にしっかりこの声を届けるよう求めました。

件費がかかっており、それも本来は国が見るべきであることから、国に要望している。

Q マイナンバー制度の実施で、市の税収アップや行財政効率アップの見込みは？

A 現時点では「不明」「国から明らかにされていない」との答弁

※マイナンバー制度には、1兆円とも3兆円とも言われる費用がかかります。具体的な効果も示せないのに、多額の予算を使って事業をするなんて、あり得ません。

Q マイナンバーの記載がなくても、市民の申請書を受理するか？

A これまで通り申請書は受理する。市役所職員への周知を徹底する。

※個人番号カードの申請は任意です!

議会改革の取り組み

一般質問の詳細を傍聴者に配布、ネットで公開へ

11月17日の特別委員会で、一昨年3月議会で採択された市民請願の要求項目のうち、「傍聴者への資料配布」について、一般質問の質問詳細項目の配布を実施することを決めました。次の3月議会から、傍聴者に配布するとともに、ホームページに公開する予定です。

一般質問とは、議員が1人1時間の持ち時間で市政に関して、問題や市民の意見を取り上げ

て、市長に見解をたずめるものです。今向日市が直面している課題が反映されます。この改善で、議会に傍聴に来られた方だけでなく、議会に来れない市民もホームページで質問内容を見れるので、広く情報共有できるようになります。

これで向日市議会では、全議案・意見書等と一般質問のほぼ全てが、提出された段階でホームページ公開されることとなります。

また今後の議会改革の提案を出し合い、これから1つ1つ検討していくことにしています。

私は、議会のインターネット配信の早期実施、議場へのモニター設置などを提案しました。また議会基本条例は、議会に対する市民の権利を保障するものとして、必ず作りたいと思います。

市役所移転問題

東向日駅前の一部移転方針を表明

12月7日、市長は市役所庁舎の一部を東向日駅前に移転する方針を表明しました。

- 市役所本庁舎の耐震・老朽化診断の結果、庁舎は建て替えずに耐震改修を軸とした大規模改修をおこなう。
- 耐震補強により庁舎内スペースが大幅に減少するため、東向日駅前イオン跡地に建設予定の複合施設（店舗＋事務所＋住宅）の3、4階部分に市役所機能の一部を移転することを検討しており、現在交渉中である。
- 市民サービス関係部門をここに移転し、現在の本庁舎は防災・危機管理機能を担う。
- この一部移転を行った後に、本庁舎の耐震工事を実施したい。



門を利便性の高い駅前に設ける、という点でこの方針案は、有望な提案だと思います。しかし、以下の点について検討が必要です。

- ①市民窓口サービス部門すべてを駅前に移転するのは、スペース上難しくはないか？現在地と東向日の2カ所に分けられると、市民サービスの大幅低下となるので、そうしたことはいけない。
- ②移転費用は、市の説明している程度（5億円以内）というレベルで本当に収まるのか？

市役所の移転・大規模改修については、情報を市民にしっかり伝え、広く市民の意見を聞いていく必要があります。一方この複合施設は、来年着工、2018年度完成予定と報道されていることから、判断の時期は迫っています。ぜひ皆様のご意見をお寄せ下さい。

市民の目線から検討しましょう！

私は市役所本庁舎の老朽化対策として、①費用をできるだけ抑える、②市民窓口サービス部

国への意見書採択

沖縄新基地建設中止など

向日市議会に市民クラブが提出（共同提出含む）した意見書案のうち、以下の意見書が可決されました。沖縄県辺野古の新基地建設の中止を求める意見書は、私・杉谷伸夫が提出したものです。なお各意見書の全文は、向日市議会のHPに掲載されています。

- 沖縄県辺野古の新基地建設の中止を求める意見書
- 憲法違反の「平和安全保障関連法」の廃止を求める意見書
- 労働基準法改定案の撤回を求める意見書

市民の請願採択

3件を採択、2件を不採択

向日市議会に市民から5件の請願があり、うち3件が採択されました（私は全てに賛成）。

採択

- 私立幼稚園保護者負担軽減並びに幼児教育振興助成に関する請願
- 公立保育所の改善を求める請願
- 防犯カメラ設置推進についての請願

不採択

- 保育施設拡充を求める請願
- 建設従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める請願

壽岳一家を ご存知ですか

安野 洋子

西向日の噴水の西南に黒い館の壽岳邸がある。その一家は、文章さんが英文学、妻のしずさんは翻訳、長女の章子さんは国文学、長男の潤さんは天文学と言う学者一家であった。また文章さんは専門の英文学だけでなく和紙の研究者であった。

柳宗悦さんらと日本の民芸運動を起こした人でもあり、沢山の文化人が訪問したサロンであった。その館は存命中から「向日庵」として語られていたのに、この十年住む人がなく放置されたままである。向日市に何とかしてほしいと思う。

昨秋より電車に「むこうむこう」の広告が出されている。国の歴史文化都市として向日市が認められたからだと思うが、まず足元から、壽岳邸を

市の文化財として認知するように希望したい。

2カ月に1回、研究会開く

昨年6月私達4人は、京都芸大名誉教授の中村隆一さんを中心に「壽岳一家の文化的業績について」の研究会を発足させた。9月に第一回壽岳邸の建築の話、11月に文章さんの専門の「ウィリアムブレイク」の講演会をひらいた。どちらも多くの人(40~50名ほど)が来てくださった。壽岳の名は忘れられていないと感じた。

第3回は2月27日、「民芸について」を関西学院大教授に話をしてもらう予定である。2カ月に1回開くことによって、この会が「向日庵」の起爆剤になることを期待したい。



西向日噴水公園近くにある壽岳邸

乙訓環境衛生組合議会の報告

ごみ処理施設の運転管理 全部委託提案に異論噴出

杉谷 伸夫

この秋から、乙訓2市1町が共同でごみ処理(焼却・埋め立て)、リサイクル、し尿処理などを行う乙訓環境衛生組合議会の議員になりました。

集めたごみの後処理は、市町村が直接行わず乙訓環境衛生組合の仕事なので、あまり話題になりません。でも多額の税金が使われています。

現在ごみ焼却施設の老朽化対策として延命化工事を行っていますが、その額53億円。今後、焼却後の廃棄物を埋め立てる勝竜寺埋立地が、早ければ2031年で満杯になるのでどうするかという大きな問題が控えています。これは大事業です。

12月21日の定例議会で、ごみ処理施設の運転管理を、来年度より全面的に委託する内容を含む補正予算が提案がされました。私は、①全部委託は、委託先丸投げになり組合に技術が継承され

ない危険、②随意契約で委託費用が2倍=年7千万円アップとなる問題、③このような重要な問題を突然提案する進め方等を指摘し反対しました。

結果は賛否同数・議長裁決で可決されましたが、指摘した問題は、引き続きチェックしてゆきます。

街の 話題

東向日駅前に 巨大パチンコ店

東向日の旧イオン前を久しぶりに通ってビックリ! 巨大なパチンコ店が出現していました。京都銀行の隣のパチンコ店が拡張していることは聞いていたが、駅前の通りを圧倒する店構えと看板は、周辺の雰囲気を変えています。

東向日駅前には道も狭いし小じんまりとしており、この小さな街並みにふさわしくないし、何より「歴史と文化のまちづくり」をめざそうと言っているのに、似合いません。

向かいの旧イオン跡地に建設予定の15階建て複合施設に、市役所の一部を移転する話があるようですが、これでいいんでしょうか。(K)